

○どこでも積極的にあいさつができる子 ○個性を生かし主体的・対話的に課題解決する子 ○進んで思いやりのある行動がとれる子

# 北大和小だより

## 8月号

令和2年8月3日  
大和市立北大和小学校  
〒242-0001 大和市下鶴間685  
ホームページ <http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/s-kita/>



### 「感染対策と学校生活のバランス」

7月の初めから、1日の学校生活が戻ってきて一カ月が過ぎました。当初、希望的に思い描いていた状況とは裏腹に、世間では厳しい感染者数の報道が続いています。

さて、学校内での感染事例が身近なところで起きました。今回、学校を舞台に心配をおかけしましたことお詫び申し上げます。感染した人、その近くにいた人が今後も最も不安であり支えていく必要がありますが、学校という環境の中での出来事に、多くの方が心配を抱え、非常に大きな影響があることなのだという事を再認識しました。

経路不明の感染事例も増える中、今後も感染対策の中での生活が続きます。今の状況では学校としては施設の継続的な消毒はもちろん、レベル1からレベル2に対策の目安を引き上げて、分散登校が始まった頃の状況同様の対策を行いながら「感染対策と学校生活のバランス」を構築していくことになります。

今一度、「熱中症も視野に入れたマスクの着用の徹底」「活動ごとの手洗いの実施」「思いやりディスタンスの確認」を重点的に行って、児童にとって貴重な、夏休みまでの4日間、そして夏休み後の学校生活を確保してまいりたいと考えております。

校長

### 【お知らせ】

#### ◎評価(あゆみの配布)について

今年度は長期の臨時休校のため年間2回を予定しております。市内各学校の行事の状況から、配布日は各校で異なりますが、10月・3月の2回となります。

《本校のあゆみ配布日》 10月30日(金)

3月18日(木)6年生 ・ 25日(木)1～5年生

#### ◎感染症対策

何よりも体調が悪い場合は多くの児童への影響を考え無理をせず学校には登校しないことが大切です。日々の健康観察・検温をみんなで大切に行うことが肝要です。

現在は6月に配布した市教育委員会からのお便りの通り、本人ならびに同居のご家族に発熱があり風邪の症状がある場合には学校への出席を見合わせてもらっております。

児童……本人の場合は、症状が消失するまでは自宅休養。

家族の場合は、児童本人に症状がなくても自宅休養を考える。

教員……本人の場合は、2週間の自宅待機(PCR検査陰性で症状消失の場合は復帰)

家族の場合は、1週間の自宅待機(PCR検査陰性で症状消失の場合は復帰)

※教員の場合は、その影響の大きさから厳しい規定で対策が進められております。